



ながの
長野
南阿蘇村長
とし
敏也
や

笑い声の絶えない 明るく幸せな年に

謹んで新春の御祝詞を申し上げます。

村民の皆さんには、清々しい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃から村政運営に深いご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、昨年を顧みますと国においては、4月の消費税増税による景気の後退、アベノミクスによる株高・円安、再増税の見送りによる衆議院議員解散総選挙などめまぐるしく混沌とした一年であります。一方で2月のソチオリンピックでの羽生結弦選手の金メダル、葛西紀明選手の冬季五輪日本人メダリスト最年長記録更新、テニスの錦織圭選手の世界を舞台にした活躍など、明るい話題もありました。

そのような中、阿蘇地域におきましても、9月に世界ジオパーク認定という明るいニュースが届きました。世界でも最大級であるカルデラと、その中や周辺に住む先人達が自然を守り、時には噴火や土砂災害等と向き合いながら生活してきた「自然と人間の共生」や引き継いだ我々の努力が認められ、念願の認定となりました。大変な栄誉であり、この認定をさまざま分野に生かしながら、次の世界遺産認定へ向けて歩を進めなければならぬと考えています。その矢先、11月に中岳第一火口が19年ぶりに噴火、村内にも降灰し、改めて活火山であることを再認識させられることとなりました。御嶽山の噴火など全国で火山活動が活発化しており、有事に備えなければと考へています。

さて、村内に目を向けますと、まず九州北部豪雨の災害復旧につきましては、災害直後は目を覆うばかりの惨状でしたが、関係者各位のご協力により、ほぼ復旧を終えることが出来ました。ご尽力いただいた多くの皆さん方に、感謝と御礼を申し上げますと共に、今後共、水害だけでなく地震・台風・火山噴火など、諸々の自然災害に備え、災害に強い村づくりを強力に推進しなければならないと考えています。

政策的には、前年度から引き続き進めております「長陽地区統合保育所」「光ブロードバンド」の整備に加え、「新庁舎」「統合中学校」の整備を開始しました。庁舎、中学校共に議会において慎重審議の後、最終的な方向性を決定していただき、村政説明会において村民の皆さんへ説明を行いました。村民の皆さんに心から喜んでいただけるよう、より良いサービス向上に努める所存です。

この他にも、水加工販売企業「ハイコムウォーター」の誘致やアウトドア情報発信基地の整備を進め、用品メーカー「モンベル」を誘致いたします。農業、商工観光、雇用など多岐にわたる効果が發揮されるよう図っています。

南阿蘇村も合併から10周年の節目の年を迎えます。農業においては有機栽培による「南阿蘇産ブランド」の開発と6次産業化、教育環境整備においては、白水地区の三小学校の方向性や図書館の整備など、多くの課題が残っています。職責を果たすべく、残り2年余の任期を、議会、執行部一丸となって、この厳しい時代を乗り越えていきたいと考えております。

終わりになりますが、「笑つ門には福来る」という諺のとおり、この一年が村民皆さんにとって、笑い声の絶えない、明るく幸せな一年になりますよう衷心より願っております。そのためにも「健康」は不可欠です。どうぞ、皆さまお一人お一人がご自愛いただきますようお願いいたします。

新しい年が皆さま方と南阿蘇村の更なる飛躍の年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

地方再生・創生大作戦、 スタートの年

村民の皆さん、新年あけましておめでとうございます。

新春という恒例の言葉ではあります、旧年の歩みを反省いたし、新しい平成27年が南阿蘇村にとりまして輝かしい躍進の年でありますよう、また、全村民および村外でご活躍の皆さん方が、ご健康でご多幸でありますように心をこめて年頭のごあいさつを申し上げます。

おかげさまをもちまして平成26年は大過なく、新年を迎えることができましたことを心から厚くお礼を申し上げます。

村においては、九州北部豪雨災害復旧事業の完了、世界農業遺産に続き世界ジオパーク認定など、村の活性化につながるものと期待をしてています。

さて、我が国は急激な少子・高齢化、経済のグローバル化の進展、住民の価値観・生活様式の多様化など、社会経済全般にわたる構造的な変化に直面しており、従来のシステム全体の変革と新たな創造を迫られています。このような厳しい情勢の中で国は地方創生関連法に基づく、地方の人口減少問題への対応、地域の自主的・自立的な取り組みの為の環境整備を行う地域再生計画に着手、我々議員の果たすべき役割と責任はますます増大し、災害に強いむらづくり、生活関連施設の整備、総合的な地域福祉対策の推進、農林業の振

興・活性化等、個性豊かな活力ある地方再生・創生、地域づくりを積極的に推進することが求められます。

具体的には自治体間の生き残り競争の中、村議会として、誕生10年の南阿蘇村の魅力発信、参画推進、人材育成、集落再生などに取り組む、地域再生・創生大作戦のスタートの年と位置付けています。

以上のような現況をふまえ、私達議員も村民の代表としての責務と役割の重大さを深く自覚し、決意を新たに地域主導のむらづくりのため、自らの行政改革の徹底と議会活性化に取り組んで参る所存でありますから、今後共、変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

結びに、今年も天候に恵まれ平穏な年でありますよう祈念するとともに、村民の皆さんのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



南阿蘇村議会議長

あらまき
荒牧 俊一